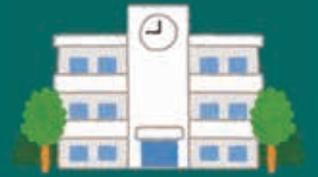




五霞中学校

元気いっぱい! ごかつ子情報



町内の小・中学校で行われた取り組みや行事などを紹介します。
今月は、五霞中学校を紹介します。

防災教育講演会 5月30日

町生活安全課危機管理監の山下新一氏を講師としてお招きし、災害（洪水）が起きたときに、状況に応じた対応をとるための学習をおこないました。



「ごかつ」プロジェクト

6月13・25日

ごかつこの経験を活かして

3年 小澤 夢羽

私は、このプロジェクトを通して、次の二つのことを学びました。



一つ目は、小学生に積極的に話をかけることができたことです。小学生が緊張してなかなか話ができないときに、優しく声をかけ教えてあげることができました。それまで小学生や大人の人と関わる機会が少なく、話をするのが苦手だったので、一緒に活動することを通して、自分から話しかけられるようになりました。

二つ目は、グループの人の意見をしっかりと聞きながら行動できたことです。同じメンバーのみんなと協力して、小学生のことを考えながら楽しく活動することができました。このような学びを活かし、残り少ない中学校生活を楽しく過ごせて行けたらいいと思います。

県民総合体育大会

夏の県民総合体育大会がおこなわれました。

五霞中学校では、柔道部が県大会に出場し、素晴らしい成績を残しました。

○猿島郡大会【6月15日】

○県西地区大会

【7月3・4・5日】

○県大会【7月23・24日】

部活動で学んだこと

3年 金子 宗介

僕がこの三年間の部活動を通して学んだことは、仲間の大切さや責任感です。

僕が入部したときには先輩も多く、たくさんのお話を学ぶことができました。柔道は個人プレーでもありますが、団体戦ではチーム全体の力を合わせなければ勝つことは



できません。先輩方が引退し、部員数が減少した中でチームをどのように盛り上げていけばよいのかとても悩み、部長としての責任の重さを強く感じました。また、対戦相手だけではなく、自分自身の弱い心との戦いでもある柔道では、忍耐力が培われ、大会では、「五霞中学校柔道部主将」として選手代表あいさつをするという貴重な経験もできました。

この経験を通して、消極的な自分の心がだんだん強くなってきました。学んだことをこれからの将来に活かしていきたいです。